

## 続いての同窓生は 20 期生の深田 悠平さんです！

こんにちは！第 20 期生の深田 悠平と申します。丸山 環さん、滝沢 佳子さん達大先輩の方々から急に 20 期の私への依頼とあって恐縮ではありましたがとてもいい機会だと思いお受けすることにいたしました。

お二人とは色々なご縁でたまたまめぐり逢い、後から同じ高校の卒業生と言うことを知りました。そこからこのような依頼を受けるようになるとは思ってもよらず、大変驚くと同時に人の繋がり面白さを感じている今日この頃です。

さて、高校時代の私と言うととても真面目とは言い難く、当時の西高生には珍しい不良の部類に属しておりました。私は、高校に入る前から料理の道に進みたいと言う希望があり、調理の専門学校に行こうとすることを一年生の早い時期から決めており、そのために必要な教科しか受けないなどとてもわがままな学生生活を送らせていただきました(笑)今となっては、あの時勉強しておけば良かったと思うことも少なくありませんが(笑)ただ、不良と言っても学校が嫌いだったわけではなく生徒会活動や文化祭にはとても精力的に参加しており、二年生の時にはクラス展示で西高初の「ジェットコースター」の制作や、三年生の時には応援委員長と、シンボル係長もやらせていただきました。今となっては飛ばすことなくなったイヌワシを最後に飛ばしたシンボル係長を務めさせていただいたのは大変思い出に残っております。

高校を卒業してからは、希望通り調理学校に進学し調理の道に進みました。ただ、手先が不器用なので実技の試験や包丁さばきには大変苦勞し何とか卒業という感じではありました。包丁は今も苦手で日々練習の毎日です。

そして、いよいよ就職。最初は小布施堂の調理部門に努めたのですが、仕事になじめず一年で退職。その後、元アルバイトで務めていたドライブインに拾ってもらい接客や食肉加工などの業務をしていました。その仕事を通じて感じたのは接客の楽しみでした。自分が本当にしたかったことはこれなんだと気付かされた職場でした。

その職場で 22 歳の時に結婚し、子供も三人授かりましたが、27 歳の時に色々あって離婚。子供は私が引き取り現在は三児のシングルファーザーをしています。離婚した後も、仕事は続けていましたが実家のお店の経営が悪く立て直すために退職し実家を手伝うことに。ただ、経営状況が悪いお店では私の給料が出るわけもなく(笑)お店のメニューや料金の改定、SNS を使った宣伝などをしながらアルバイトをして生活をつなぐ日々。決して楽な生活とは言えませんが、元々やりたかったお店の仕事はサラリーマンの時とは違う楽しみややりがいがありそこそこ充実した日々を送りました。

そんな生活を数年続けて、色々なお仕事もやらせていただき、普通に生きていては関われないくらい沢山の人たちと出会い、沢山の経験を積ませていただきました。その中で西高の先輩方とも知り合えたわけです。

今はと言うと、相変わらず楽な生活ではありませんが、アルバイトはだいぶ減りお店に立つ日がほとんど。ですが、今はやはり子育てで精一杯。将来的にはお店を継ぐことができたらなと思っています。

実は私が昔描いていた夢は、芸人です。幼いころ、人を笑わせる事の難しさに気付きそれを仕事としてやっている芸人さんに憧れていました。それが成長とともに、笑わせるのは芸じゃなくてもいいという

ことに気付き、自分が好きな食べることで人を笑顔にできたらなと思ったのが料理を志すきっかけでした。今もお店で色々なお料理を提供していますが、みんなを笑顔にできるようなお料理を心がけて作っています。皆さんも是非お立ち寄りください♪

#### お店の紹介

そば処 幸輪(こうりん)

TEL0269-63-2978

住所〒389-2253 飯山市飯山 1200

営業時間 11時～21時(休憩なし)

定休日 水曜日

詳しい情報は、Facebook、Twitter、Instagram、iタウンページに掲載しています。



そばつゆではなく、蕎麦の味って考えたことありますか？

「塩で食べても旨い蕎麦」そのくらい蕎麦を感じさせてくれる蕎麦です。

当店の蕎麦は、オーガニックの自然光香(じねんほのか)と言うブランドのそば粉を使い、世界でもここにしかない十割蕎麦を提供しています。蕎麦もさることながら、一品メニューやお酒にもこだわり、できる限り手作りのお料理を提供しています。食べて笑顔に。皆さんの心と体の健康のお手伝いを出来たら幸いです。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

